



No.338
2022年 6月17日

江東区労連 東

江東区労働組合総連合
〒135-0011 江東区扇橋 1-12-20
江東教育会館内
Tel.03-5606-5285 Fax03-3649-0131



花岡議長の音頭で団結がんばろう (22/5/29)

さまざまなとりくみが制限されるもとでも区労連は憲法9条守れ、消費税減税、大幅賃上げなどをめざしてたたかっただ。ロシアがウクライナへの侵略戦争をはじめ、憲法や核共有など危険が動きがでているが、改憲許さず、がんばろう」と述べました。

続いて第1号議案(総括)と第2号議案(決算・会計監査報告)が提案

江東区労連は5月29日、東京土建江東支部会館で第32回定期大会を開催し、17単組代議員28名、特別代議員1名、役員16名、争議団・傍聴者など6名合計51名が参加しました。新型コロナウイルスの感染が続く中、今年の大会も昨年に引き続き、代議員定数を半数近く

に減らしての開催となりました。大会議長には東京土建江東支部の野田代議員と江東区職労の渡辺代議員が選出されました。開会にあたり、江東区労連花岡議長は「今年もコロナ禍の中での開催となった。さま

戦争許すな！9条守ろう！
圧倒的多数の未組織の仲間迎えよう！

江東区労連第32回大会開催

され、全体の拍手で承認されました。その後明治乳業争議団・村山さん、JAL被解雇者労働組合・平野さんが争議に必ず勝つと決意表明がありました。

大会の後半は第3号議案(方針)、第4号議案(予算案)が提案され、討論にうつりました。討論では昨年を上回る8名が発言し(うち5名は女性代議員)、コロナ禍の中でのとりくみや組織拡大の経験、職場の闘いなど多彩な内容が報告されました。

大会は最後に第5号議案(役員選出)が提案され、全体の拍手で選出されました。また22年度未組織対策委員も承認されました。大会宣言を光下常任幹事が提案し、承認されすべての議事が終了しま

した。清水副議長より退任役員(欠席のため氏名のみ)、高橋事務局長より新役員一人ひとり、名前を読み上げて紹介しました。最後に花岡議長の音頭で「団結がんばろう」を三唱して閉会しました。〈メッセージを寄せていただいた団体〉東京地評、東京都労働相談情報センター、東京都事務所、江東民主商工会、日本共産党あぜ上都議会議員、東京東部法律事務所、江戸川区労連、墨田労連、台東区労連。ありがとうございました。

【代議員の発言は2面】

2022年度江東区労連役員

- 議長・・・花岡 康雄[東京土建江東支部] (再)
- 副議長・・・佐藤 一郎[江東区職労] (再)
- “・・・矢沢 重雄[都教組江東支部] (再)
- “・・・清水 英明[全労連地域労組こうとう] (再)
- 事務局長・・・高橋 直子[江東区職労] (再)
- 事務局次長・・・村瀬健一郎[東京土建江東支部] (再)
- “・・・松井 優希[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・中村 元[専従書記] (再)
- 会計・・・田辺 作次[全労連全国一般法会労東部分会] (再)
- 会計監査・・・岡田 開[自交総連東京福祉バス従業員組合江東支部] (再)
- “・・・小野由紀恵[福祉保育労城東支部KOTOともそだち分会] (再)
- 常任幹事・・・長谷川昭二[東京土建江東支部] (再)
- “・・・丹木 幸美[公共一般江東支部] (再)
- “・・・高橋 昭裕[自交総連日の丸自交労組] (新)
- “・・・光下 太郎[全印総連日本機関紙印刷所労組] (再)
- “・・・塚原 良彦[全印総連アサガミプレスセンター労組] (再)
- “・・・牧野 房子[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・新野 好雄[全労連地域労組こうとう] (再)

2022年度江東区労連未組織対策委員

- 委員・・・細井 美穂[江東区職労] (再)
- “・・・田勢 克美[江東区職労] (再)
- “・・・千脇 佳子[公共一般江東支部] (再)
- “・・・渡辺 浩[建交労東支部] (再)
- “・・・柳澤 孝史[全印総連日本機関紙印刷所労組] (再)
- “・・・野左近正広[日強生コン労組] (再)
- “・・・田辺 陽子[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・入江由美子[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・相楽 哲也[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・見上成宜峻[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・松井 優希[全労連地域労組こうとう] (再)
- “・・・中村 元[専従書記] (再)

大会代議員の発言から

◆東京土建 江東支部 富樫康弘代議員

東京土建は6支部あり、昨年4月に入ると11万人の組合員が4月に入ると10万9千人になりました。そこで4月・5月を拡大する期間に位置づけ、仲間を増やしたという行動にとりくんでいきました。江東支部には11分会あり、170人の拡大を目指して行動することになりました。拡大は146人の拡大となり、結果、146人の拡大に成功しました。これは、拡大が現と補助金獲得にあり、要求実現を労働者として要求を実現することには大変重要なことと現時では重要視しています。今後は江東支部だけだけでなく、組合員の拡大に力を入れて運動していくべきです。

◆地域労組 川村好正代議員

地域労組は30人ほどで、2020年9月に組織が200人を超え、現在は300人を超えています。これは、組合員が地域を越えて活動していること、労働組合の運動の拡大が、労働組合の成長につながることを示しています。労働組合の成長は、労働者の権利を守り、労働環境を改善することによって達成されるべきです。



決意表明する JAL 被解雇者労組の平野さん

◆日本機関紙印刷所労組 柳沢孝史代議員

今年の春闘は月給38000円の賃上げを勝ち取りました。過去20年間で一番良い結果を出した年です。しかし、平均賃金は15%に伸びていません。この間に物価が急激に上がっています。賃上げが追いついていないと感じています。組合員は、賃上げの権利を主張し、賃上げを実現させるべきです。

◆都教組 江東支部 谷口はるみ代議員

江東区はバラバラな職場が多く、労働者の組織化が課題です。都教組は、労働者の団結を促し、労働環境の改善を求め、賃上げを実現させることを目指しています。労働者は、団結し、交渉の力を発揮し、労働者の権利を守るべきです。

◆未組対策委員会 細井美穂代議員(区職労)

失業率が高止まりし、労働者の生活が厳しくなっています。未組対策委員会は、労働者の生活を守るため、労働者の権利を主張し、労働環境の改善を求め、賃上げを実現させることを目指しています。

◆江東区職労 田勢克美代議員

毎年、区から人員削減案が出されています。これは、労働者の生活を脅かしています。江東区職労は、労働者の生活を保護し、人員削減案に反対し、賃上げを実現させることを目指しています。



決意表明する明治乳業争議団の村山さん

明治乳業争議団の村山さんは、労働者の権利を守り、労働環境の改善を求め、賃上げを実現させることを目指しています。労働者は、団結し、交渉の力を発揮し、労働者の権利を守るべきです。

◆江東区職労 小林秀子代議員

江東区職労の小林秀子代議員は、労働者の生活を保護し、人員削減案に反対し、賃上げを実現させることを目指しています。労働者は、団結し、交渉の力を発揮し、労働者の権利を守るべきです。



大会で選出された22年度役員(22/5/29)

各組合の2022年の国民春闘の賃上げ結果は下表のとおりです。			
事業所・企業名	組合名	2022年 回答	2021年 実績
区役所臨時・非常勤	公務公共一般江東支部	今回賃上げなし。10月に最賃割れの恐れ	今回は賃上げなし。
丸八倉庫	建交労深川民間分会丸八倉庫班	1,550円 ★	1,500円 ★
京橋運送	建交労東部支部京橋分会	1,400円 ★	1,400円 ★
アサガミプレスセンター	全印総連アサガミプレスセンター労組	3,300円 ★	3,300円 ★
きかんし	全印総連日本機関紙印刷所労組	3,800円	3,200円
東伸社	全印総連東伸社労組	正5,000円(50歳未満)、500円(50歳以上)、契約2,500円。アルバイトプラス10円	正4500円(30才~39才) 契約2000円 アルバイト時給10円★
南葛勤医協	東京民医労南葛勤医協支部	5,696円(ペ798円)	5,708円(定昇)
癌研有明病院	東京医労連癌研労組	7,270円(定昇)	7,179円(定昇)

★は妥結です

最近の労働相談を紹介し、有給休暇を申請したら解雇(組合員・契約・男性) 会社の役員の運転手。1年契約で1回更新している。実家の用事で有給休暇を申請



たところ、社長から「昼食を食べにいけないじゃないか」と解雇通告された。組合として団交申し入れをしないとなかなか回答をよこさず、催促したところ、「解雇撤回、契約期間満了まで雇用する」と書面が送付されてきた。団体交渉の日程調整については5月末に弁護士からの通知が送付され、日程が決まった。